

生分解性キャッシュトレ

バイオマス由来・生分解性を備えたキャッシュトレ

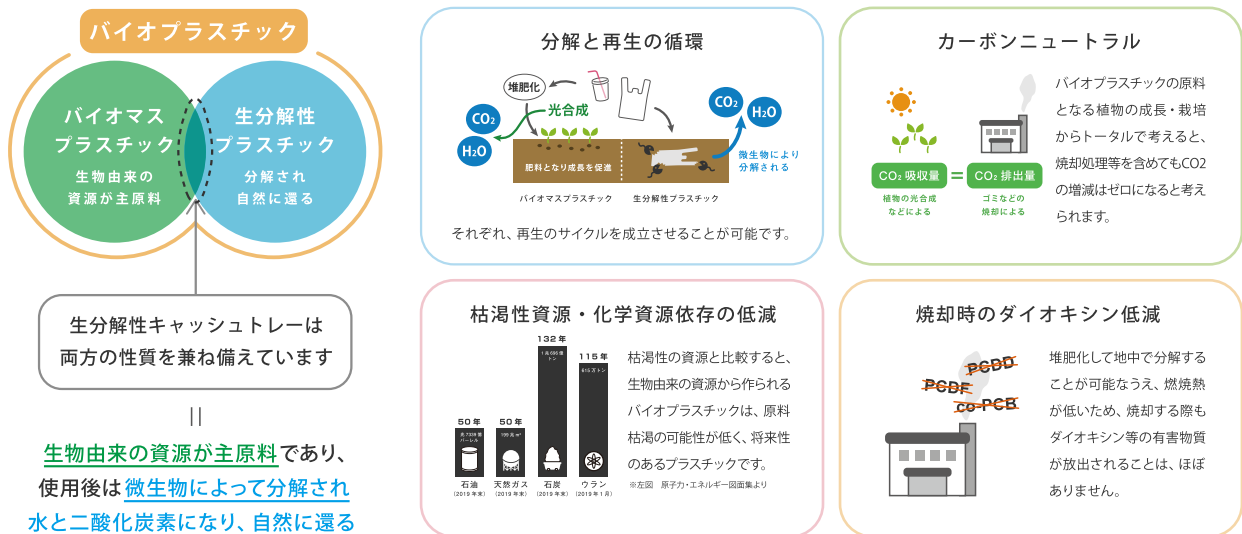


生分解性キャッシュトレは、生物由来の有機資源を主原料としており、なおかつ使用後は生分解が可能です。

バイオマスプラスチック※1と生分解性プラスチック※2のどちらの性質も兼ね備えている、環境に配慮して作られた製品となっています。

- ※1 再生可能な生物由来の有機資源（サトウキビの搾りかすやデンプン系作物、動物の排出物等）を主原料にしたプラスチック
- ※2 微生物によって分子レベルまで分解されることで、最終的には二酸化炭素と水になり自然に還ることができるプラスチック

バイオマスプラスチックの環境に対するメリット



バイオマスプラスチック識別表示制度について

生分解性プラスチックの機能を有効活用するため、一般的な非生分解性プラスチックとの識別を行い、分別回収をスムーズにする目的で定められた制度です。

生分解性の基準と、環境適合性の審査に合格した製品に対してのみ、マークの使用が認められます。

※バイオプラスチック識別表示制度及びシンボルマークは、日本バイオプラスチック協会(JBPA)により定められています。



生分解性キャッシュトレは上記識別マークの中でも最も条件の厳しい生分解性バイオマスプラマークの審査をクリアしています。

日本バイオプラスチック協会が定める認定審査項目のうち、
■ 生分解性プラスチック認定審査項目のすべて
■ バイオマスプラスチック認定審査項目の「バイオマス由来成分が製品全体の重量の25%以上含まれていること」をクリアしている製品